



NEWS RELEASE

2014 年 8 月 26 日

シリコンラボ、高性能グローバル・レシーバ IC の新製品「Si4790x」ファミリを発表 シングル・チューナ設計から高級マルチ・チューナ・カー・ラジオ・システムまで対応

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックスドシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ社(本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下:シリコンラボ)は、要求の厳しいカー・ラジオ・システム向けにクラス最高クラスの AM/FM 及び HD Radio/DAB/DMB デジタル・ラジオを提供する車載チューナ IC の新製品「Si4790x」ファミリを発表しました。シリコンラボの次世代チューナ IC ファミリ Si4790x ファミリは、最小限のシステム・コストで業界最高クラスのカー・ラジオ受信性能を提供するほか、設計の柔軟性とスケラビリティを備え、世界中のティア・ワン車載インフォテインメント・サプライヤ及びアフターマーケット・カー・ラジオ・メーカーのご要求にお応えします。

Si4790x 車載チューナ IC ファミリは現在サンプル出荷中で、Si4790xを使用したシステム開発期間を短縮するため、Si4791-3T1A-EVB 評価キットを 1,495 米ドルで提供しています。Si4790x 製品の価格については、国内販売代理店までお問い合わせください。製品の詳細情報については www.silabs.com/pr/automotive-tuner をご参照ください。

Si4790x ファミリは、シリコンラボの特許取得済みのデジタル低 IF アーキテクチャ及び 12 年以上前に開発された RF-in-CMOS テクノロジーを活用しています。シリコンラボは、約 10 年前にシングルチップ放送オーディオ IC の最初の製品を発表し、部品点数を 90%超、基板面積を 60%超削減する高集積ソリューションによって、アナログ主体の家庭用電化製品に組み込む AM/FM チューナ IC の設計方法を大きく変革しました。シリコンラボがこれまでに出荷した「ラジオ・オン・チップ」IC は 12 億個を超えており、今回発表する Si4790x ファミリはその最新製品です。

Si4790x チューナに内蔵された RF フロントエンドの優れた直線性と、高性能なオンチップ・ラジオ DSP 上で実行される総合型 AM/FM ファームウェアは、弱信号環境における感度、遮蔽物存在時の選択性、マルチパス・フェージングや歪みに対する耐性など、主要な車載ラジオ・メトリクスに新たな基準を打ち立てます。

IHS Automotive によると、2013 年の世界の自動車販売台数は 8,300 万台近くに達し、2014 年には 8,500 万台に上る見込みです。最近の自動車の多くは、FM 位相ダイバーシティ受信用に複数のチューナ IC やアンテナを持つ高機能なインフォテインメント・システムを搭載し、情報ナビゲーション・システム向け RDS(ラジオ・データ・システム)データを受信し、米国市場で一般的な HD Radio や、ヨーロッパの主要規格である DAB(デジタル・オーディオ・ブロードキャスト)などのデジタル・ラジオ規格をサポートしています。最近のグローバル市場に対応するため、Si4790x ファミリは、AM/FM、長波(LW)、短波(SW)、NOAA 天気バンド、FM RDS デコーディング、AM/FM HD ラジオ及び DAB 受信(バンド III 及び L バンド)を含む、世界中のあらゆる放送ラジオ・バンドをサポートしています。

Si4790x ファミリのスケーラブルなアーキテクチャは、グローバルな自動車市場に最適であり、開発者は世界各地の車載 OEM 要件に合わせてシステム構成を最適化することができます。Si4790x ファミリを使用することで、ひとつのモジュール型アーキテクチャによって、経済的なシングル・チューナ設計から高級なマルチチューナ・システム設計まで対応可能なため、ティア・ワン・サプライヤは、複数の製品セグメントへの研究開発投資を最大限活用できます。Si4790x ファミリに含まれるすべてのチューナ・デバイスは同一の API (アプリケーション・プログラミング・インタフェース) を使用しているため、インフォテインメント・システムの開発者は、異なる製品ライン及び市場セグメント間で同じソフトウェアを利用することができます。

Si4790x チューナはシングルチップに高度に集積されているため、開発者は基板面積、外付け部品点数、全体のシステム・コストを大きく削減できます。また、あらゆるラジオ帯域に対応するアクティブなループスルー・バッファを内蔵しているため、外付けのアクティブ・スプリッタが必要ありません。内蔵のアクティブなループスルー・バッファにより、フロントエンド RF 設計が大きく簡素化され、コストをさらに削減できます。

シリコンラボでモノのインターネット (Internet of Things) 及び放送製品担当シニア・バイスプレジデント兼ゼネラル・マネージャを務める James Stansberry はこうコメントしています。「Si4790x チューナ IC は、自動車の放送受信及び RF 性能について新たな基準を打ち立てました。Si4790x ファミリは、真にグローバルな車載ラジオ・ソリューションとして設計されており、世界中のすべての主要放送規格をサポートしています。スケーラビリティに優れたアーキテクチャを採用することで、インフォテインメント・システム・サプライヤは、低価格帯のカー・ラジオから高級車向けの最先端マルチチューナ/マルチアンテナ・ラジオに至るまで、複数の製品ラインへの投資を活用できます。」

シリコン・ラボラトリーズ社について

シリコン・ラボラトリーズ社 (Silicon Laboratories Inc.、本社: 米テキサス州オースチン、www.silabs.com) は、卓越したアナログ設計技術で高性能なミックスドシグナル IC を幅広いアプリケーション向けに設計する、業界大手半導体メーカーです。シリコン・ラボラトリーズ社の多様な高集積製品と特許は、ミックスドシグナル設計において長年にわたる経験と実績を有する業界最先端のエンジニアリング部門が開発しています。シリコン・ラボラトリーズ社は、北米、ヨーロッパ、アジアの各地に設計、エンジニアリング、マーケティング、販売、アプリケーションの拠点を置いています。会社概要・事業内容の詳細は、www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会 (SEC) へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc. の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

シリコンラボ、高性能グローバル・レシーバ IC の新製品「Si4790x」ファミリを発表

###

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs> 公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

シリコンラボ製品紹介サイト www.silabs.com/parametric-search.

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K. TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com